

■三田市産業創造戦略【後期】 修正箇所一覧

資料3

No.	項目	主な意見等	修正前		修正後	
			頁	内容	頁	内容
1	三田市産業創造戦略見直し【概要版】	・課題の整理と具体的施策の関係性が見えたとわかりやすい		-		-
2	目次	・前期の取組みと効果、市政への影響をわかりやすく	目次	第2章 産業創造戦略【前期】の取組状況 1.目標値に対する進捗 2.施策の取組状況 第3章 三田市の産業を取り巻く状況	目次	第2章 三田市の産業を取り巻く状況 第3章 産業創造戦略【前期】の取組状況 1.施策の取組状況 2.目標値に対する進捗
3	1.施策の取組状況 ◆取組結果	・前期の取組みと効果、市政への影響をわかりやすく	p5	○戦略の柱2「ものづくり」 ・「新産業等の創出」は未着手	p7	○戦略の柱2「ものづくり」 ・「新産業等の創出」は未着手。ビジネスアイデアマッチング、社会的課題解決型のビジネスモデル構築など、新たな産業の創出への取組みを進める必要があります。
4	1.施策の取組状況 ◆取組結果	・前期の取組みと効果、市政への影響をわかりやすく	p5	記載なし	p7	○戦略の柱2「ものづくり」 ・「商業集積の調査・研究」は未着手ですが、鉄道駅周辺を中心に商業、医療等の生活支援機能施設の配置がなされてきています。
5	2.目標値に対する進捗 「KPI」の「中間目標値」と「現状値」	-	p2		p8	■現状値(2023年)が確認できたものを現状値(2022年)から修正
6	2.目標値に対する進捗 ◆評価結果	・前期の取組みと効果、市政への影響をわかりやすく	p2	○戦略の柱1「ひとづくり」 ・概ね目標を達成しています。	p8	○戦略の柱1「ひとづくり」 ・「海外インターンシップ制度」はコロナ禍でもオンラインを活用しながらプログラムに取組んでおり、起業につながるケースや、参加者同士の交流から新たな取組みが生まれるなどの成果が出てきています。 ・「起業・創業件数」は概ね目標を達成しています。特に起業件数は目標値を大きく上回っており、機運の高まりが感じられます。 ・「創業支援事業セミナー等参加人数」は増加傾向であり、会場である「CORELAB SANDA」(インキュベーション施設)の認知度も徐々に高まっていますが、利用者間の交流による新たな取組みの創出や、アントレプレナーシップの醸成に繋げるため、コワーキングスペース等も含めた施設のさらなる活性化への取組みも必要です。
7	2.目標値に対する進捗 ◆評価結果	・前期の取組みと効果、市政への影響をわかりやすく	p2	○戦略の柱2「ものづくり」 ・「市制度融資新規利用件数」は、コロナ禍以降、国、県の制度融資拡充が図られ、市の制度融資利用が減少しています。 ・「製造品出荷額等」も減少していますが、コロナ禍など社会経済の変化により企業活動が大きく影響を受けたものと考えられます。	p9	○戦略の柱2「ものづくり」 ・「市制度融資新規利用件数」は、コロナ禍以降、国、県の制度融資拡充が図られ、市の制度融資利用が減少しています。融資制度に限らず、事業者の経営基盤の強化の取組みが必要です。 ・「製造品出荷額等」も減少していますが、コロナ禍など社会経済の変化により企業活動が大きく影響を受けたものと考えられます。コロナ禍からの回復後も物価高騰や人手不足といった問題は残っており、課題への対応が求められます。

■三田市産業創造戦略【後期】 修正箇所一覧

資料3

No.	項目	主な意見等	修正前		修正後	
			頁	内容	頁	内容
8	2.目標値に対する進捗 ◆評価結果	・前期の取組みと効果、市政への影響をわかりやすく	p2	○戦略の柱3「まちづくり」 ・「キッピースクエア来場者数/イベント件数」は、コロナ禍によりキッピースクエアの利用に制限を設けたことなどの影響により来場者数、イベント件数ともに減少しています。	p9	○戦略の柱3「まちづくり」 ・「インキュベーション施設利用者数」は令和2(2020)年の開設以降、増加傾向にありますが、利用者間の交流による新たな取組みの創出や、アントレプレナーシップの醸成に繋げるため、さらなる活性化への取組みも必要です。 ・「チャレンジショップ利用による出店数」について、令和3(2021)年の制度創設以降、コンスタントに出店者を輩出しており、起業支援制度の一つとして一定の役割を果たしています。 ・「キッピースクエア来場者数/イベント件数」は、コロナ禍によりキッピースクエアの利用に制限を設けたことなどの影響により来場者数、イベント件数ともに減少、現在もコロナ禍前の水準には回復していません。
9	3.施策体系	・市としてどこに力を入れるか明確に ・総花的、選択と集中が必要	p12	記載なし	p12	■「三田市第5次総合計画」の取組項目を追加 柱1ひとづくり ★1 多様な人材の育成 柱2ものづくり ★1 産学官及び企業間の連携 ★3 企業誘致の推進と定着促進 ★4 事業者の経営力の強化 柱3まちづくり ★1 インキュベーション機能の整備と連携 ★2 まちの賑わいの創出
10	3.施策体系	・「就業機会の拡大」は「ものづくり」の分野ではないか	p12	柱1ひとづくり 4 就業機会の拡大	p12	柱1ひとづくり 4 就業機会の拡大 柱2ものづくり 5 就業機会の拡大【再掲】
11	3.施策体系	・子育て世代の活躍支援について、具体的施策を見るとは環境整備の分野。ひとづくりと区分して環境に焦点を当ててはどうか	p12	柱3まちづくり 3 子育て世代の活躍支援 ② 子育て世代が働きやすい環境づくり	p12	柱3まちづくり 3 子育て世代が働きやすい環境づくり ② 仕事と家庭の両立しやすい環境づくり
12	3.施策体系	-	p12	柱2ものづくり 3 企業誘致の推進と定着促進 ③ 新たな拠点の整備推進	p12	柱2ものづくり 3 企業誘致の推進と定着促進 ③ 新たな働き方に応じた環境整備の促進
13	基本施策4 就業機会の拡大 ③多様な担い手の確保	・外国人材の登用	p14	異分野で活躍している人・団体等とのマッチング、職業体験等により、多様な担い手の確保	p14	異分野で活躍している人・団体等とのマッチング、職業体験等や、外国人も含め、多様な担い手の確保…

No.	項目	主な意見等	修正前		修正後	
			頁	内容	頁	内容
14	◆重要業績評価指標(KPI)	-	p14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業家育成海外プログラム制度利用者数</li> <li>・創業支援事業セミナー等参加人数</li> <li>・創業相談等支援を行った者のうち起業した件数</li> <li>・起業支援制度(チャレンジショップ等)の利用による出店数</li> <li>・三田地域就職面接会による就職者数</li> <li>・シニア世代の創業件数/カルテ作成件数</li> </ul>	p14	<ul style="list-style-type: none"> <li>■KPIの項目を整理</li> <li>・創業支援事業セミナー等参加人数</li> <li>・創業相談等支援を行った者のうち起業した件数</li> <li>・ハローワークとの連携による雇用対策事業の実施件数</li> </ul>
15	基本施策3 企業誘致の推進と 定着促進	-	p15	③ 新たな拠点の整備推進 ICT関連等、成長が期待される分野の企業等の立地誘導に向けてサテライトオフィス※等の環境を整備する等、スマートシティの実現を推進します。	p15	③ 新たな働き方に応じた環境整備の促進 テレワークの推進などにより、多様で柔軟な働き方ができる環境整備を促進することで、場所や時間を選ばない雇用の確保や、新たな企業の立地誘導を目指します。
16	基本施策4 事業者の経営力の 強化	-	p16	③ 商品開発や販路開拓への支援 中小企業等の新商品の研究・開発支援制度や、展示会等への出店などビジネスマッチング支援制度の…	p16	③ 商品開発や販路開拓への支援 中小企業等の新商品の研究・開発支援制度や、展示会等への出店、金融機関と連携した商談会などのビジネスマッチング支援制度の…
17	基本施策2 まちの賑わいの創 出	-	p17	② 中心市街地の賑わいづくり 三田駅前地区や市役所前の風の広場を活用したイベントや、商店街・商業団体・まちづくり事業を行う団体等を中心に、地域が一体となって実施する活性化の取組等を支援します。	p17	② 中心市街地の賑わいづくり 三田駅前地区再開発事業の集大成となるCブロック地区市街地再開発事業を推進し、土地の合理的利用を進めることで、都市機能の集積と賑わい空間の創出を図ります。駅前エリアにおいて、公共空間の整備やリニューアルを行い、人々が集い、憩い、多様な活動を繰り広げる賑わいと活力あるまちづくりを推進します。
18	基本施策3 子育て世代が働 きやすい環境づく り	・子育て世代の活躍支援について、 具体的施策を見るとは環境整備の分 野。ひとづくりと区分して環境に焦 点を当ててはどうか	p17	基本施策3 子育て世代の活躍支援 ② 子育て世代が働きやすい環境づくり 子育て世代が働きやすい環境づくりを進めるため、労働時間短縮やテレワーク等をはじめとした柔軟な働き方についての情報提供を行います。また、事業者等との連携により、子育て世代の働く場の創出に向けた研究を行います。	p17	基本施策3 子育て世代が働きやすい環境づくり ② 仕事と家庭の両立しやすい環境づくり 出産・子育て等で離職した女性の再就職に向け、関係機関と連携を強化し、女性の就労支援の充実に努めます。また、ワークライフバランス、子育て支援、男性の育児参加等に関する情報提供やセミナー等を行い、市民や事業者等への意識啓発に取組みます。
19	◆重要業績評価 指標(KPI)	・指標の場所は必ずしもキッピースク エアではなくても良いかも	p18	キッピースクエア来場者数/ イベント件数	p18	三田駅前地区の事業所数
20	1.産業創造戦略の 推進体制	・事業所が「テクノ協」だけになっているが「商工会」「JC」も必要ではないか ・推進体制に「JC」も入れて欲しい	p19	産業創造戦略の推進にあたっては、産業支援機関、事業者、金融機関、教育機関、関連団体、住民、国、県、市がそれぞれ主体性をもって…	p19	産業創造戦略の推進にあたっては、支援機関、事業者、金融機関、教育機関、国、県、市等がそれぞれ主体性をもって…  ■イメージ図修正 ・事業者はすべての事業者を想定し例示を削除 ・「産業支援機関」を「産業関連団体」として整理、「金融機関、JA、JC、観光協会等」を追加 ・「教育機関」に「専門学校、高校等」を追加